

## (2) クラッカー

### ■ハッカーとクラッカー

英語の Hack とは「土を掘り砕く」、「切り開く」などの意味を持っています。そこで、メーカから提供された OS 内部をまさに「掘り砕く」ように調べ尽くし、一般プログラマが困ったときに即座に対応してくれる人を、元来ハッカー (Hacker) と呼んでいました。米国の SF 作家 Bruce Sterling も「ハッキングとは、本来コンピュータシステムの持つあらゆる可能性への自由闊達な知的探求を意味している」としています。

ところが他者のコンピュータに侵入したり、システムを破壊するようなプログラムを作る人たちが、自分たちを「ハッカー」と自称するようになりました。これらの人たちの行動が脅威になりはじめたので、一般の人たちも彼らを「ハッカー」と呼ぶようになってしまいました。元々、ハッカーと呼ばれていた人たちにとっては不名誉なことです。そこで、旧来のハッカーたちは、他者のコンピュータに対して破壊活動を行う人たちをクラッカー (Cracker) と呼ぶようになりました。「破壊者」という意味です。

しかし、「言葉は多数決」です。元来の意味とは異なっても、一般の人たちがクラッカーを「ハッカー」と呼んでできる限り、クラッカーと同義語として遣われることになります。

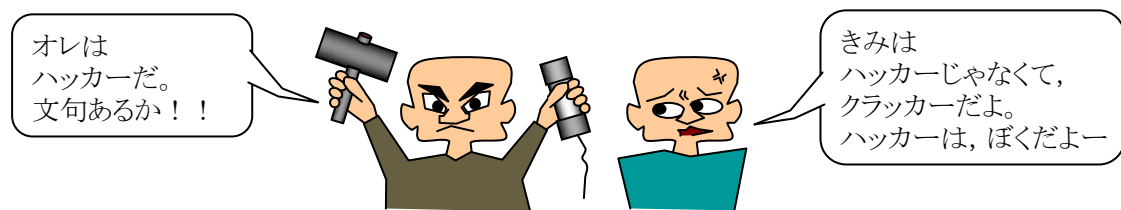


図 4-2 ハッカーとクラッカー

### ■クラッカーの目的

クラッカーの目的はさまざまです。単なる興味本位、面白半分でクラッキングする初心者も多いようですが、明確な目的を持ってクラッキングするケースもあります。クラッカーの目的を大別すると